無断転載禁止

3級

2019年 1 月20日 実施

平成30年度（第60回）
情 報 処 理 検 定 試 験
第３級　筆記試験問題

注　意　事　項

1．監督者の指示があるまで，試験問題に手を触れないでください。

2．試験問題は 6 ページあります。

3．解答はすべて解答用紙に記入します。

4．電卓などの計算用具は使用できません。

5．筆記用具などの物品の貸借はできません。

6．問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。

7．制限時間は20分です。

主催　公益財団法人 全国商業高等学校協会

【1】　次の説明文に最も適した答えを解答群から選び，記号で答えなさい。

1．Ｗｅｂページなどで，ハイパーリンクの設定がされている文字列や画像などをクリックさせることで，不当な料金の請求をする詐欺。
2．中央処理装置から直接アクセスできる，プログラムやデータなどを記憶する装置。
3．携帯情報端末や周辺機器などで，100m程度までの機器間の接続に使われる無線通信技術。
4．ネットワークなどを媒介として，プログラムやデータなどに対し何らかの被害を及ぼすことを目的に作成されたプログラム。
5．コンピュータに組み込まれている，アプリケーションソフトウェアなどを削除すること。

解答群

ア．インストール	**イ**．Ｂｌｕｅｔｏｏｔｈ	**ウ**．ワクチンプログラム
エ．制御装置	**オ**．アンインストール	**カ**．ＨＤＭＩ
キ．ワンクリック詐欺	**ク**．フィッシング詐欺	**ケ**．コンピュータウイルス
コ．主記憶装置		

【2】　次のＡ群の語句に最も関係の深い説明文をＢ群から選び，記号で答えなさい。

＜Ａ群＞　1．比較演算子　　2．バーコードリーダ　　3．スクロール
　　4．ＲＦＩＤ　　5．スパムメール

＜Ｂ群＞

ア．ＰＯＳシステムなどで使われている，ＪＡＮコードや二次元バーコードを読み取る装置。
イ．数値の計算に用いる演算子。例として，＋，－，＊，／などがある。
ウ．不特定多数の受信者に対して，受信者の意思を無視して一方的に大量に送られる迷惑メール。
エ．数値などの大小比較に用いる演算子。例として，＝，＜，＞などがある。
オ．マウス操作の一つで，マウスボタンをすばやく2回連続して押す操作。
カ．電波などを利用して，ＩＣタグのデータを非接触で読み書きするシステム。
キ．写真や絵，印刷物などを光学的に読み取り，ディジタルデータとして入力させる装置。
ク．画面上に表示しきれない内容を，画面を上下，左右に移動させることにより表示させるための操作。
ケ．データの書き込みや消去が自由にでき，電源を切っても記憶内容が消えない半導体を使った記憶媒体。
コ．受信者に，受信内容を他のメールアドレスへ転送するようにうながす迷惑メール。

【３】　次の説明文に最も適した答えをア，イ，ウの中から選び，記号で答えなさい。

１．２進数の　１１１１１　を10進数で表したもの。

ア．15　　**イ．**30　　**ウ．**31

２．約1,000,000,000,000バイトの記憶容量を表したもの。

ア．１ＭＢ　　**イ．**１ＧＢ　　**ウ．**１ＴＢ

３．インターネットを利用して，商品やサービスなどを購入すること。

ア．プロバイダ　　**イ．**オンラインショッピング　　**ウ．**Ｂｃｃ

４．ハードディスクなどの記憶媒体を，利用できるようにするための作業。初期化とも呼ばれる。

ア．フォーマット　　**イ．**アップデート　　**ウ．**フィルタリング

５．次の図のような，複数の項目の一覧から，一つまたは複数の項目を選択できるＧＵＩの部品。

ア．ラジオボタン　　**イ．**リストボックス　　**ウ．**ワークシート

【４】　次の各問いに答えなさい。

問１．次の表は，県内スキー場入場者数一覧表である。表のＤ列とＥ列の間に「2017年」と「2018年」のデータを追加する。２列分の空白列を挿入するための指定方法として適切なものを選び，記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2	県内スキー場入場者数一覧表				単位：万人		
3	スキー場名	2014年	2015年	2016年	平均		
4	Ａスキーリゾート	56	32	65	51		
5	Ｂスキー場	34	29	45	36		
6	Ｃスノーパーク	28	62	43	44		
7	Ｄスキー場	18	55	32	35		
8	合計	136	178	185	166		

ア．

D	E	F

（Ｅ列とＦ列を選択）

イ．

D	E	F

（Ｄ列とＦ列を選択）

ウ．

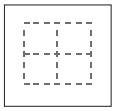
D	E	F

（Ｄ列とＥ列を選択）

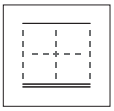
問２．次の表は，イチゴの生産量上位５都道府県一覧表である。表のように罫線を引くために，Ａ３～Ｂ８を選択した。指定する罫線のボタンとして適切なものを選び，記号で答えなさい。

	A	B
1		
2	イチゴの生産量上位５都道府県一覧表	
3	都道府県名	生産量（ｔ）
4	栃木県	28,000
5	福岡県	18,000
6	熊本県	13,000
7	長崎県	12,000
8	静岡県	11,500

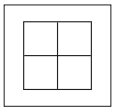
ア．



イ．



ウ．



問３．次の表は，ある学校のコンピュータ室時間割である。「使用時間」はＢ４～Ｆ９にクラス名が入力されているセルの数を求める。Ｃ11に設定する式として適切なものを選び，記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	コンピュータ室時間割					
3	時限	月	火	水	木	金
4	1	1年1組	3年2組	2年1組	2年2組	
5	2		1年3組	2年1組	2年2組	2年1組
6	3	2年2組	1年3組	2年3組	1年1組	3年1組
7	4	2年3組	1年2組	2年3組	1年1組	3年3組
8	5		1年2組		1年2組	
9	6	3年1組	3年3組	3年2組		1年3組
10						
11	使用時間	24				

ア．=COUNT(B4:F9)
イ．=COUNTA(B4:F9)
ウ．=COUNT(A3:F9)

問４．次の表は，初詣参拝者数一覧表である。表はある項目を基準として降順に並べ替えてある。基準とした項目名として適切なものを選び，記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E
1					
2	初詣参拝者数一覧表				単位：万人
3	寺社名	元日	1月2日	1月3日	合計
4	Ｂ神社	127	118	95	340
5	Ａ寺	110	102	99	311
6	Ｄ大師	117	85	85	287
7	Ｃ神宮	98	88	72	258

ア．寺社名　　イ．元日　　ウ．合計

問５．次の表は，自転車貸出料金一覧表である。「種別」は「車種コード」の右端から１文字を抽出する。Ｂ４に設定する式として適切なものを選び，記号で答えなさい。

	A	B	C	D
1				
2	自転車貸出料金一覧表			
3	車種コード	種別	時間	貸出料金
4	001R	R	4	800
5	001M	M	6	1,800
6	002R	R	3	600
7	003R	R	5	1,000
8	002M	M	3	900

ア．=RIGHT(A4,1)
イ．=MID(A4,1,1)
ウ．=LEFT(A4,1)

問６．次の表のＣ４は，次の式が設定されている。Ｃ５に表示される値を答えなさい。ただし，Ｃ４の式をＣ５にコピーしてある。

=A4*100/(A4+B4)

	A	B	C
1			
2	水溶液濃度計算表		
3	溶質の量（g）	水容量（g）	濃度（%）
4	20	180	10
5	25	100	※

㈱　※印は，値の表記を省略している。

問７．次の表は，ツアー評価表である。Ｆ４は，「合計」が 12 以上の場合，◎ を，9 以上 12 未満の場合，○ を表示し，それ以外の場合，何も表示しない。Ｆ４に設定する式として適切なものを選び，記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	ツアー評価表					
3	ツアー名	食事	見どころ	宿泊	合計	評価
4	◇◇ツアー	5	4	5	14	◎
5	××ツアー	5	3	3	11	○
6	△△ツアー	3	2	3	8	
7	□□ツアー	4	5	4	13	◎
8	▽▽ツアー	3	3	3	9	○

ア．=IF(E4>=12,"◎",IF(E4>=9,"○",""))
イ．=IF(E4<=12,"◎",IF(E4<=9,"○",""))
ウ．=IF(E4>=12,"○",IF(E4>=9,"◎",""))

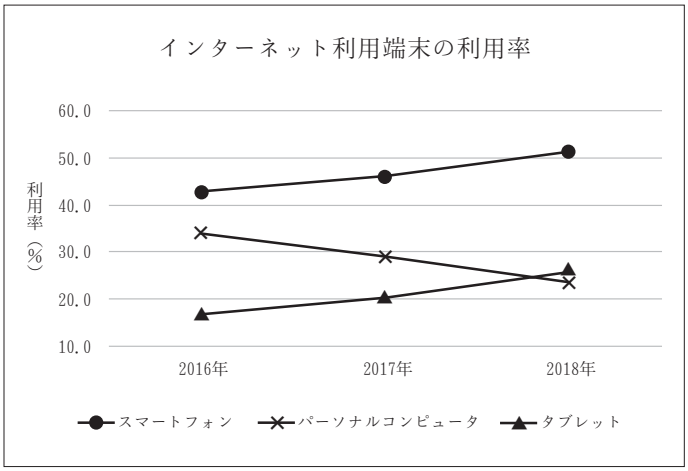
問８．次の表は，往復割引運賃計算表である。「片道割引後運賃」は，「片道運賃」に10％を掛けた値の10円未満を切り捨てた金額を「片道運賃」から引いて求める。Ｂ４に設定する式として適切なものを選び，記号で答えなさい。

	A	B	C
1			
2	往復割引運賃計算表		単位：円
3	片道運賃	片道割引後運賃	往復割引後運賃
4	10,480	9,440	18,880

ア．=A4-ROUNDDOWN(A4*10%,10)
イ．=A4-ROUNDDOWN(A4*10%,1)
ウ．=A4-ROUNDDOWN(A4*10%,-1)

問９．次の表とグラフは，インターネット利用端末の利用率を集計したものである。次の⑴，⑵に答えなさい。

	A	B	C	D	E
1					
2	インターネット利用端末の利用率				単位：%
3	端末の種類	2016年	2017年	2018年	増減
4	スマートフォン	42.9	46.2	51.4	8.5
5	パーソナルコンピュータ	34.0	28.9	23.6	-10.4
6	タブレット	16.8	20.3	25.8	9.0
7	その他	27.9	34.5	35.8	7.9



⑴　作成されたグラフのデータの範囲として適切なものを選び，記号で答えなさい。

ア．A3:D6
イ．A3:E6
ウ．A3:D7

⑵　グラフから読み取った内容として正しいものを選び，記号で答えなさい。

ア．2016年から2018年において，３つの端末で，利用率が減少したものはない。
イ．スマートフォンの2018年の利用率は2016年と比較して増加している。
ウ．2018年において最も利用率が高いのはタブレットである。

【５】　次の表は，ある国における鉄鋼販売の資料にもとづき，作成条件にしたがって作成されたものである。各問いに答えなさい。

資料

2015年 鉄鋼販売量

単位：千トン

販売先	販売量
アフリカ	1,278
欧州	842
大洋州	230
中東	1,864
中南米	3,070
東南アジア	31,644
北米	2,712

2016年 鉄鋼販売量

単位：千トン

販売先	販売量
アフリカ	1,147
欧州	924
大洋州	291
中東	1,545
中南米	3,443
東南アジア	31,594
北米	2,262

2017年 鉄鋼販売量

単位：千トン

販売先	販売量
アフリカ	914
欧州	595
大洋州	229
中東	965
中南米	3,164
東南アジア	30,240
北米	2,023

2018年 鉄鋼販売量

単位：千トン

販売先	販売量
アフリカ	887
欧州	719
大洋州	218
中東	1,075
中南米	3,055
東南アジア	31,452
北米	1,985

鉄鋼販売額

単位：億円

	2015年	2016年	2017年	2018年
販売額	36,683	28,433	32,844	33,930

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1											
2		鉄鋼販売統計表									
3	１．販売量								単位：千トン		
4	販売先	2015年	2016年	2017年	2018年	合計	平均	最大	最小	構成比	順位
5	アフリカ	1,278	1,147	914	887	4,226	1,057	1,278	887	2.3%	5
6	欧州	②	924	595	719	3,080	770	924	595	1.8%	6
7	大洋州	230	291	229	218	968	④	291	218	0.6%	7
8	中東	1,864	1,545	965	1,075	5,449	1,362	1,864	965	2.7%	4
9	中南米	3,070	3,443	③	3,055	12,732	3,183	3,443	3,055	7.8%	2
10	東南アジア	31,644	31,594	30,240	31,452	124,930	31,233	31,644	⑤	79.8%	1
11	①	2,712	2,262	2,023	1,985	8,982	2,246	2,712	1,985	5.0%	3
12	販売量計	41,640	41,206	38,130	39,391						
13											
14	２．販売額								単位：億円		
15		2015年	2016年	2017年	2018年						
16	販売額	36,683	28,433	32,844	33,930						
17	伸び率	－	-22.5%	15.5%	3.3%						

作成条件

1．「1．販売量」は，次のように作成する。

⑴ 資料を参考にして，A5～E11にデータを入力する。

⑵ 「合計」は，「2015年」から「2018年」の合計を求める。

⑶ 「平均」は，「2015年」から「2018年」の平均を求める。ただし，整数部のみ表示する。

⑷ 「最大」は，「2015年」から「2018年」の最大値を求める。

⑸ 「最小」は，「2015年」から「2018年」の最小値を求める。

⑹ 「販売量計」は，各列の合計を求める。

⑺ 「構成比」は，次の式で求める。ただし，％で小数第1位まで表示する。

「2018年　÷　2018年の販売量計」

⑻ 「順位」は，「2018年」を基準として，降順に順位を求める。

2．「2．販売額」は，次のように作成する。

⑴ 資料を参考にして，A16～E16にデータを入力する。

⑵ 「伸び率」は，次の式で求める。ただし，％で小数第1位まで表示する。

「当該年の販売額　÷　前年の販売額　－　1」

問1．表の①～⑤に表示されるデータを答えなさい。

問2．H5に設定する式として適切なものを選び，記号で答えなさい。

ア．=SUM(B5:E5)
イ．=MAX(B5:E5)
ウ．=MIN(B5:E5)

問3．J5に設定する式として適切なものを選び，記号で答えなさい。ただし，この式をJ11までコピーする。

ア．=$E$5/$E$12
イ．=E5/E12
ウ．=E5/$E$12

問4．K5に設定する式として適切なものを選び，記号で答えなさい。

ア．=RANK(E5,$E$5:$E$11,0)
イ．=RANK(E5,$E$5:$E$11,1)
ウ．=RANK(J5,$J$5:$J$11,1)

問5．C17に設定する式として適切なものを選び，記号で答えなさい。

ア．=B16/C16-1
イ．=C16/B16-1
ウ．=D16/C16-1

（平成31年１月20日実施）

主催　公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成30年度（第60回）情報処理検定試験　第３級　筆記

解　答　用　紙

【１】

1	2	3	4	5

【２】

1	2	3	4	5

【３】

1	2	3	4	5

【４】

問１	問２	問３	問４	問５

小　計

問６	問７	問８	問９	
			(1)	(2)

【５】

問１				
①	②	③	④	⑤

問２	問３	問４	問５

小　計

試　験　場　校　名	受　験　番　号

得　点　合　計

（平成31年１月20日実施）

主催　公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成30年度（第60回）情報処理検定試験　第３級　筆記

審　査　基　準

【１】

1	2	3	4	5
キ	コ	イ	ケ	オ

【２】

1	2	3	4	5
エ	ア	ク	カ	ウ

【３】

1	2	3	4	5
ウ	ウ	イ	ア	イ

【４】

各３点
20問

問1	問2	問3	問4	問5
ア	ウ	イ	ウ	ア

問6	問7	問8	問9	
			(1)	(2)
20	ア	ウ	ア	イ

小　計
60

【５】

問1				
①	②	③	④	⑤
北米	842	3,164	242	30,240

問2	問3	問4	問5
イ	ウ	ア	イ

各４点
10問

小　計
40

※　問１は①～⑤の全てができて正答とする。
　　コンマの有無は問わない。

得　点　合　計
100

無断転載禁止

3級

2019年 1 月20日 実施

平成30年度（第60回）
情 報 処 理 検 定 試 験
第３級　実技試験問題

注　意　事　項

1．監督者の指示があるまで，試験問題に手を触れないでください。

2．監督者の指示にしたがって，シート名「シート１」のＡ１のセルに
試験場校名および受験番号を入力してください。

3．試験問題は２ページあります。

4．問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。

5．制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。

6．印刷は監督者の指示にしたがって，１ページで印刷してください。

主催　公益財団法人 全国商業高等学校協会

次の資料は，あるパンチェーン店の分類名別販売数量（1月19日那須店）と全店舗人気商品名別販売数量である。資料と作成条件にしたがってシート名「シート１」を作成しなさい。

資料

分類名別販売数量（1月19日那須店）

単位：個

分類名	朝	昼	夕方
菓子パン	57	92	96
食事パン	54	78	102
惣菜パン	36	99	83
ドイツパン	27	44	41
フランスパン	41	50	55

全店舗人気商品名別販売数量　　単位：個

商品名	2015年	2016年	2017年	2018年
メロンパン	93,408	101,879	128,845	131,096
あんパン	87,249	86,027	84,213	90,354
クリームパン	74,905	89,290	96,537	85,324
チーズパン	64,251	65,082	69,010	81,463
カレーパン	41,468	45,871	53,932	59,286

作成条件

ワークシートは，試験開始前に提供されたものを使用する。

1．表およびグラフの体裁は，右ページを参考にして設定する。
　〔設　定　す　る　書　式：罫線
　　設定する数値の表示形式：３桁ごとのコンマ，%，小数の表示桁数〕

2．表の※印の部分は，式や関数を利用して求める。また，※※印の部分は，資料より必要な値を入力する。

3．グラフの※印の部分は，表に入力された値をもとに表示する。

4．「１．分類名別販売数量」は，次のように作成する。
　(1) 「合計」は，「朝」から「夕方」の合計を求める。
　(2) 「備考」は，「夕方」が「昼」より大きい場合，○ を表示し，それ以外の場合，何も表示しない。
　(3) 「順位」は，「夕方」を基準として，降順に順位を求める。
　(4) 「最大」は，各列の最大値を求める。
　(5) 「最小」は，各列の最小値を求める。

5．積み上げ横棒グラフは「１．分類名別販売数量」から作成する。
　(1) 数値軸の目盛は，最小値（0），最大値（250），および間隔（50）を設定する。
　(2) 凡例の位置を設定する。
　(3) データラベルを設定する。

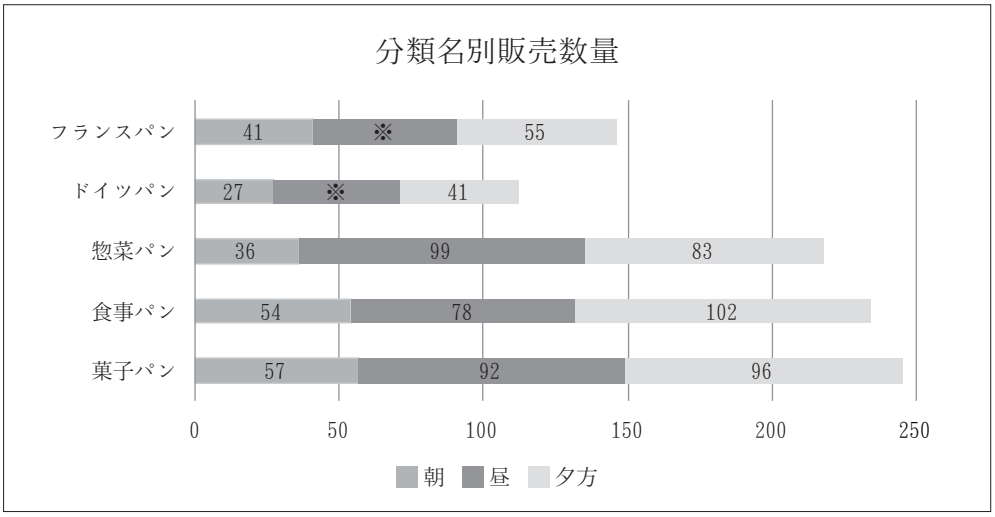
6．「２．全店舗人気商品名別販売数量」は，次のように作成する。
　(1) 「平均」は，「2015年」から「2018年」の平均を求める。ただし，整数部のみ表示する。
　(2) 「前年比」は，「2018年」を「2017年」で割って求める。ただし，小数第３位未満を切り捨て，%で小数第１位まで表示する。
　(3) 「合計」は，各列の合計を求める。

7．折れ線グラフは，「２．全店舗人気商品名別販売数量」から作成する。
　(1) 数値軸の目盛は，最小値（40,000），最大値（140,000），および間隔（20,000）を設定する。
　(2) 軸ラベルの方向を設定する。
　(3) 凡例の位置を設定する。

パン販売一覧表

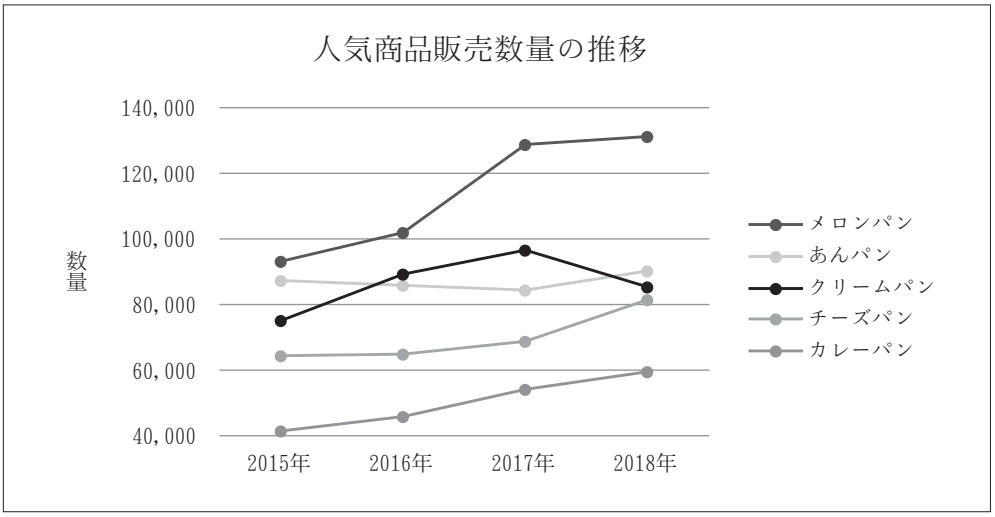
1．分類名別販売数量　　単位：個　　1月19日 那須店

分類名	朝	昼	夕方	合計	備考	順位
菓子パン	57	92	96	245	○	2
食事パン	54	78	102	※	※	※
惣菜パン	36	99	83	※	※	※
ドイツパン	27	※※	41	※	※	※
フランスパン	41	※※	55	※	※	※
最大	※	※	※			
最小	※	※	※			



2．全店舗人気商品名別販売数量　　単位：個

商品名	2015年	2016年	2017年	2018年	平均	前年比
メロンパン	93,408	101,879	128,845	131,096	113,807	101.7%
あんパン	87,249	86,027	84,213	90,354	※	※
クリームパン	74,905	89,290	96,537	85,324	※	※
チーズパン	64,251	※※	※※	※※	※	※
カレーパン	41,468	※※	※※	※※	※	※
合計	361,281	※	※	※		



（シート１）

主催　公益財団法人 全国商業高等学校協会

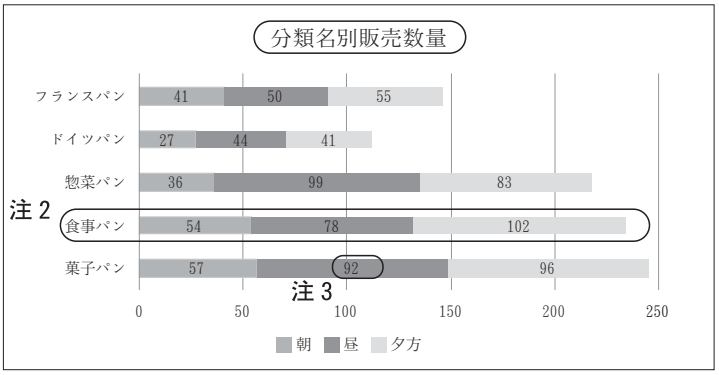
平成30年度（第60回）情報処理検定試験　第３級 実技

審　査　基　準

パン販売一覧表

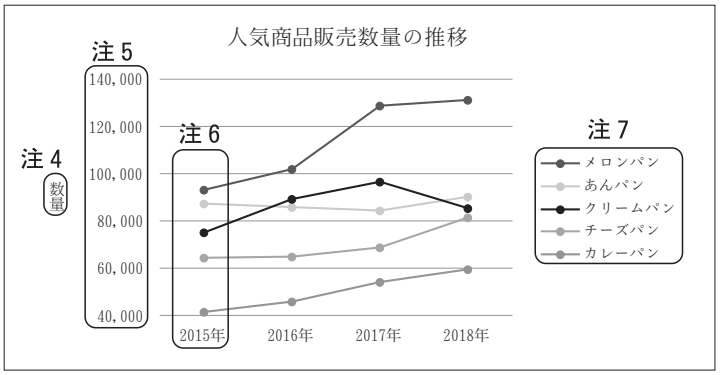
１．分類名別販売数量　　単位：個　　1月19日 那須店

分類名	朝	昼	夕方	合計	備考	順位
菓子パン	57	92	96	245	○	2
食事パン	54	78	102	234	○	注１ 1
惣菜パン	36	99	83	218		3
ドイツパン	27	44	41	112		5
フランスパン	41	50	55	146	○	4
最大	57	99	102			
最小	27	44	41			



２．全店舗人気商品名別販売数量　　単位：個

商品名	2015年	2016年	2017年	2018年	平均	前年比
メロンパン	93,408	101,879	128,845	131,096	113,807	101.7%
あんパン	87,249	86,027	84,213	90,354	86,961	107.2%
クリームパン	74,905	89,290	96,537	85,324	86,514	88.3%
チーズパン	64,251	65,082	69,010	81,463	69,952	118.0%
カレーパン	41,468	45,871	53,932	59,286	50,139	109.9%
合計	361,281	388,149	432,537	447,523		



配点

①　罫線 …… 5点×１箇所＝５点
（「１．分類名別販売数量」の罫線が正確にできている）

②　表の作成（　　）の箇所 …… 5点×11箇所＝55点
注１　食事パンが ○ ，惣菜パンが空白。

③　コンマ …… 5点×１箇所＝５点
（「２．全店舗人気商品名別販売数量」のコンマがすべて設定されている）

④　グラフの作成（　　）の箇所 … 5点×７箇所＝35点
注２　「食事パン」が積み上げ横棒グラフであること。データラベルの有無，数値は問わない。
注３　数値（92）。
注４　方向。
注５　最小値（40,000），最大値（140,000）および間隔（20,000）。
注６　「2015年」が折れ線グラフであること。マーカーの有無は問わない。
注７　位置はグラフの右側であること。順序は問わない。

※　審査にあたっては，必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。